

2015 3/5

破産不動産会社 200億円所得隠し

東京国税指摘

不動産賃貸業の「インターナショナルイーシー」（東京・文京）が東京国税局の税務調査を受け、2011年5月期の1年間で約200億円の所得隠しを指摘されていたことが5日までに、わかった。国税局は悪質な仮装・隠蔽があったと判断したもよつで、法人税の追徴税額は重加算税を含めて90億円に上ったとみられる。

インター社はパチンコ関連会社「コスモ・イーシー」（東京・文京）の関連会社で、コスモ社社長の熊取谷（いすたに）稔氏が実質的に経営。同氏は1990年、グループ企業が全米オープンゴルフ場にもなった米国の名門ゴルフ場「ペブルビーチ」の運営会社を買収して話題になった。その後、同ゴルフ場は売却している。同社は昨年12月に東京地裁で破産開始決定を受けた。